

「尾崎行雄・峯堂塾」政治特別講座

共催：日本論語研究会

尾崎行雄記念財団は、「憲政の神」尾崎行雄（峯堂：がくどう）の理念をもとに1956年に設立。より良き民主政治と世界平和の実現に向け、有権者啓発・人材育成などを行なっています。この「峯堂塾」（がくどうじゅく）は、尾崎行雄の三女・相馬雪香（そうまゆきか/2008年逝去）が中心となり1998年に発足。約450名の卒塾生のうち、国会議員3名、首長3名、地方議会議員40名を輩出しています。その「峯堂塾」が、来る参院選・都議選に向け、現職の政治家や候補者、政治の仕事に携わる人、目指す人を対象に、「政治特別講座」を開催します。（※尾崎財団は、超党派の団体で、会長は、時の衆議院議長が務めます。峯堂塾も党派を超えて行なうもので、特定の政党や団体を支持するものではありません。）

【概要】 来る参院選・都議選に向け、政治家及び政治の仕事に役立つ短期集中講座。党派を超えた政策・人間学を通じ、政治理念と実践力を身につけます。期間後半では塾生自ら意見発表を行ないます。

【期間】 2013年3月～5月/毎週月曜日/午後6時30分～8時 /全10回 【定員】15名程度（先着順）

【費用】 5万円(本代を含む) 【場所】 尾崎財団事務室(千代田永田町 1-1-1 憲政記念館内)

◇第1回 政治理念・尾崎・相馬の理念と行動

憲政記念館(旧尾崎記念会館)で学ぶ事の意義、「憲政の神」尾崎行雄そして「実践の人」相馬雪香の信念・生き方を学びます。

◇第2回 現代政治と人間学

政治家に必要な不可欠な人間学を、聖賢や名宰相から学びます。

◇第3回 政治とインターネット(ネット選挙への対応)

政治に効果的なインターネットの活用法、国政選挙でも戦える実践ノウハウを踏まえて伝授します。

◇第4回 憲法と安全保障

今、話題の国家安全保障、防衛政策、そして憲法の問題について学びます。

◇第5回 地方政治を考える

政治の基礎は地方自治である事を鑑み、地方から見える政治の課題を考え、個々の課題発見や動機付けを模索します。

◇第6回 日本経済と起業

「経世済民」が示すとおり、これからの政治家には経済・計数感覚が欠かせません。課題解決の実際を、第一線の起業家から学びます。

◇第7回～10回 塾生から意見発表(各自13分)

自己を鍛える場として、これまでの成果を踏まえ発表します。

■講師及びコーディネーターは以下の陣容で行ないます。

田村重信(慶應義塾大学院非常勤講師/日本論語研究会代表幹事/自民党政務調査会調査役)

石田尊昭(尾崎行雄記念財団事務局長)

田坂富代(下田市議会副議長/峯志会幹事)※峯志会(がくしかい)は峯堂塾の卒塾生団体

高橋大輔(峯志会幹事/ITプロデューサー)/ ほか

別紙の申込用紙にご記入のうえ、下記まで郵送またはファックスして下さい。**締切日：2月25日(月)必着**
お申込を確認した後、当方から第1回講義やお振込手続き等のご案内を致します。

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-1-1 憲政記念館内

尾崎行雄記念財団「峯堂塾」政治特別講座 係 (FAX:03-3581-1856)

ご不明な点など、お気軽にお問い合わせ下さい。(TEL:03-3581-1778/ info@ozakiyukio.or.jp)

第1回は、3月11日(月)です。